

# 令和2年度 第5回 諏訪区地域協議会 次 第

日時：令和2年10月6日(火) 午後7時から  
会場：諏訪地区公民館 集会室

延べ1時間

## 1 開 会

【2分】

## 2 議 題

### (1) 協議事項

#### ① 自主的審議について

【55分】

- ・ 自主的審議テーマの検討について

### (2) その他

## 3 その 他

### (1) 次回開催日の確認

【3分】

- 日時： 月 日 ( ) 午後7時から
- 会場：諏訪地区公民館 集会室
- 内容：自主的審議について

### (2) その他

## 4 閉 会

[手順 1・手順 2 関係] 自主的審議テーマ検討に関する意見と取組の方向等

区分	課題等のグループ分け	地域にはどんな課題や特長があるか？	地域の人の意見はどうか？	(未定) どんな取組があったらよいか？	(未定) どうやって深掘りしていくか？	
		(R2.9.2) 第 4 回地域協議会での 意見 (未確定)	地域の声 ([仮] 町内会長との情報交換会)	「課題解消」や「特長増進」 のための取組の方向	調べること[関係者]	
課題	1 困っていること	(1) 高齢化の進展に関すること	地域の声 ([仮] 町内会長との情報交換会)	1) 高齢者が利用しやすい交通手段の確保 (公共交通「コミュニティ交通」の充実)	・ 当事者ニーズ[地域の高齢者] ・ 公共交通不便地域対策[市：交通政策課] ・ 交通安全施策[市：市民安全課]	
		① 公共交通の便が悪いため、高齢者の移動手段として自家用車以外の選択肢がなく、交通事故のリスクが高まっている。		2) 高齢者の交通事故 (加害者・被害者)の防止の意識啓発	・ 当事者ニーズ[地域の高齢者] ・ 公共交通不便地域対策[市：交通政策課] ・ 交通安全施策[市：市民安全課]	
	(1) 高齢化の進展に関すること	② 運転免許の返納により自力移動が困難となり、公共交通の利便性も高くないことから、地域活動などへの参加や外出が少なくなっている (心身の健康面への影響)。		1) 高齢者が利用しやすい交通手段の確保 (公共交通「コミュニティ交通」の充実)	・ 当事者ニーズ[地域の高齢者] ・ 公共交通不便地域対策[市：交通政策課] ・ 健康増進施策[市：高齢者支援課] ※ 地域の団体[諏訪の里づくり協議会、歌声クラブひまわり、未楽来すわ]	
	2 心配していること	(1) 少子化の進展に関すること		① 小学校の統廃合(閉校)のおそれがあるため、体育大会等の地域行事が開催できなくなる。	4) 地域行事の継続	・ 方針・検討状況[市：教育総務課] ・ 先行事例[他地区：浦川原、谷浜など] ※ 地域の団体[諏訪の里づくり協議会]
				② 小学校の統廃合(閉校)のおそれがあるため、児童の通学のための保護者負担の増加や、通学時の安全・安心が確保されなくなる。 ※ 現時点でも一部で集団登校にならない。	5) 過度な負担とならない安全・安心な通学手段の実現	・ 当事者ニーズ[PTA 等] ・ 方針・検討状況[市：教育総務課]
		③ 保護者の数が少ないため、学校活動の保護者の役割 (負担) が増加する。		—	・ 当事者ニーズ[PTA 等]	
(2) 人口減少の進展に関すること	(2) 人口減少の進展に関すること	① 空き家の増加により、防犯上のリスクや管理 (草刈り等) の負担の増加が懸念される。	6) 空き家の活用 or 取り壊し 7) 防犯活動 (見回り等)の実施	・ 当事者ニーズ[空き家所在町内会等] ・ 空き家対策[市：建築住宅課] ・ 防犯対策[市：市民安全課] ※ 地域の団体[移住促進諏訪の会]		
		② 耕作放棄地が増加し、生活環境が悪化していく。	8) 耕作放棄地の担い手の確保 (農業法人、民間企業、移住者等)	・ 当事者ニーズ[農業法人 等] ・ 耕作放棄地対策[市：農政課]		
		③ 消防団や農業法人への参加者など、地域の活動を担う人的資源が不足(人員が硬直化)し、住民の負担が大きくなる。	9) 人的資源の確保 (市内外からの関係人口の増加、移住者等)	・ 当事者ニーズ[消防団、農業法人 等] ・ 各施策[市：危機管理課、農政課、自治・地域振興課 等]		

区分	課題等のグループ分け	地域にはどんな課題や特長があるか？	地域の人の意見はどうか？	(未定) どんな取組があったらよいか？	(未定) どうやって深掘りしていくか？	
		(R2.9.2) 第4回地域協議会での 意見 (未確定)	地域の声 ((仮) 町内会長との情報交換会)	「課題解消」や「特長増進」 のための取組の方向	調べること[関係者]	
特長	3 好きな ところ	(1) 自然環境	① 市民の森(二貫寺の森)が立地し、自然に恵まれている。		10) 自然を売りにしたレクリエーション活動などの実現	・ 市民の森活用案[市:農林水産整備課] ※ 地域の団体[諏訪の里づくり協議会]
		(2) 生活環境	① 住民の人柄がよく、協調性があり協力的な地域である。		-	-
			② (自家用車があれば)市街地や海・山に短時間で行ける。		-	-
			③ 妙高山やはさ木など景観がよい。		11) 景観保全に対する意識の増進	※ 地域の団体[未楽来すわ]
			④ 交通量が少なく静かである。		-	-
	4 自慢したいところ	(1) 生活環境	① 3世代世帯が多く、家族(世代間)の結びつきが強い。		-	-
			② (自家用車があれば)市街地や海・山に短時間で行ける。		-	-
			③ 福祉施設や病院がある。		-	-
		(2) その他	① 地区独自のホームページを有している。		12) 各主体の活動目的に応じた対象者への継続的な情報発信	※ 地域の団体[くびき野諏訪HP運営委員会]

項目	詳細	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
A 自主的審議	研修				【第3回協議会】 ○諏訪区の概要			※(必要に応じて)会議運営に関する研修等		適宜				
	審議				【第3回協議会】 ○自主的審議の進め方		【第4回協議会】 ○身近な地域の課題について	【第5回協議会】 ○意見等整理		継続的に審議				継続的に審議
	町内会長等との情報交換会 等													
B 地域活動支援事業	令和2年度事業	○当初募集(4/1~24)			【第2回協議会】 ○ヒアリング ○審査・採択すべき事業の決定		【第3回協議会】 ○採択結果の検証・課題等の洗い出し							
	令和3年度事業													○当初募集
C その他 ※	協議会だよりの発行(班回覧)				○第38号[※全戸] (主な内容)…新委員紹介、地域活動支援事業採択結果									
	市からの諮問・報告事項等						【第4回協議会】 ○再配置計画							
	地域活動フォーラム(市主催)									※令和元年度は11月に開催				
	その他		【第1回協議会】 ○会長・副会長の選任 ほか							※令和元年11月に「地域協議会会長会議」を開催				

【メモ】

## 町内会長と地域協議会委員の情報交換会（素案）

## 1 開催の趣旨

## ① 自主的審議について

地域の課題等に係る自主的な審議において、地域の実情を踏まえて議論するため、まちづくりの中核を担う町内会長の意見（現状と課題認識）を聴取するもの。

## ② 地域協議会について

町内会長に地域協議会に対する理解を深めてもらうことで、今後の連携の糸口とするもの。

## 2 情報交換のテーマ

解決すべき地域の課題等（課題の状況、対応策等）

※（資料1）自主的審議テーマ検討に関する意見と取組の方向等

## 3 出席者

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ① 諏訪地区の町内会長（全 11 町内会） | } 計 23 人（重複者 1 人） |
| ② 諏訪区地域協議会委員（12 人）    |                   |

## 4 日時・会場（未定）

- 日時 令和 2 年 11 月の平日 午後 6 時 30 分から（1 時間 30 分程度）
- 会場 （検討中）

## 5 実施方法

## (1) 当日の進め方

## ① 次第

- |                                 |      |
|---------------------------------|------|
| ・ 開会のあいさつ（地域協議会長、町内会長連絡協議会長）    | 5 分  |
| ・ 地域協議会活動紹介、自主的審議テーマ検討状況説明（事務局） | 10 分 |
| ・ 情報交換（町内会長・地域協議会委員混成の 4 班）     | 30 分 |
| ・ 発表（4 班の代表）                    | 20 分 |
| ・ フリートーク（全員）                    | 20 分 |
| ・ 閉会のあいさつ（地域協議会副会長）             | 5 分  |

## (2) 情報交換会終了後の対応

- ① 地域の課題等を整理し、自主的審議テーマの決定に係る議論の基礎資料とする。
- ② 今回の開催結果を踏まえ、今後の町内会長との情報交換会の開催について検討する。